

## 株式会社住宅日和の取組①

取組のタイトル	住宅における消費エネルギーの転換に向けた挑戦
取組の時期	(始期) 令和4年1月～ 継続中
関連するSDGsの ゴール・ターゲット	 <p>7.2: 2030年までに、世界のエネルギーミックスにおける再生可能エネルギーの割合を大幅に拡大させる。</p> <p>7.3: 2030年までに、世界全体のエネルギー効率の改善率を倍増させる。</p>
取組に指標を設定している場合はその達成状況	
指標: オール電化住宅の施工割合 100%	→現状: 100%
指標: 全館空調住宅の施工割合 100%	→現状: 100%
指標: ZEH住宅の施工割合 100%	→現状: 100%
取組内容	
<p>■住宅の省エネルギー化と脱化石燃料に向けた取り組み</p> <p>ZEH水準を超える性能を有し、オール電化で且つエアコン1台の全館空調システムを採用した住宅を普及・拡大し、住宅における消費エネルギー(消費電力)を大幅に削減することで、エネルギーの効率化と再生可能エネルギーの割合の拡大に向けて取り組んでいます。</p> <p>□主な取り組み</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>全棟オール電化住宅(スマート電化住宅) 当社が施工する住宅を全てオール電化にし、更にヒートポンプ機器を使用することにより、住宅における消費エネルギーの脱化石燃料化を推進しています。</li> <li>全館空調システムの普及・拡大 北海道の冬の厳しい寒さにおいても、エアコン1台で家中を暖かく且つ快適にする全館空調システムを採用しており、冷暖房はエアコン1台分の消費エネルギーまで抑え、省エネ基準よりも一次エネルギー消費量を32%削減しています。</li> <li>ZEH基準以上の住宅性能 全棟ZEH基準以上の一次エネルギー消費量等級、断熱等性能等級を取得しており、都市ガス併用住宅およびヒートポンプ機器を使用しないオール電化住宅と比較して年間光熱費を40%以上削減しています。 (太陽光発電設備等非搭載、当社調べ)</li> </ol>	

## 株式会社住宅日和の取組②

取組のタイトル	住宅の長寿命化への挑戦
取組の時期	(始期) 令和4年1月～ 継続中
関連するSDGsの ゴール・ターゲット	 12.5：2030年までに、廃棄物の発生防止、削減、再生利用及び再利用により、廃棄物の発生を大幅に削減する。
取組に指標を設定している場合はその達成状況	
指標：長期優良住宅の施工割合 100%	→現状：100%
指標：ゼオライトを使用した住宅の施工割合 100%	→現状：100%
取組内容	
<p>■住宅の長寿命化に向けた取り組み</p> <p>日本において、解体される住宅の平均築年数は約38年と欧米諸国と比較して短く、解体された住宅から発生する廃棄物や再（再生）利用が困難な住宅が多い中、作り手の責任として長期に渡り安心して利用することができる住宅を提供することで、住宅廃棄物の発生サイクルを長期化し、再（再生）利用可能な住宅の普及に取り組んでいます。</p> <p>□主な取り組み</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 全棟長期優良住宅 当社が施工する住宅は全て長期優良住宅の認定を受けており、長期に渡り良好な状態で使用するための性能を有した住宅を提供すると共に維持保全に関する計画を作成・実施をしています。</li> <li>2. ゼオライトの使用 内装仕上げ材として主にゼオライト（天然鉱物）を使用しており、壁紙と比較して汚損・破損等のリスクが少なくメンテナンスも容易で長期に渡り使用することが可能なため、再（再生）利用時に壁紙の廃棄量を削減しています。</li> </ol>	